

申請方法と認定の流れについて

申請書の提出

医療費助成を希望される方は、必要な書類を添えて管轄保健所へ申請書を提出してください。添付書類などは、保健所でご案内しておりますので、お尋ねください。
申請書などの書類は、保健所で受け取ることができます。

認定審査

申請内容について認定基準に沿った審査を行い、認定された場合、受給者証を交付します。交付された受給者証を医療機関などの窓口で提示することで、医療費助成が受けられます。申請から結果の通知までは、約3ヶ月間の期間が必要となります。

医療費助成の有効期間

追加196疾病について、平成27年6月30日までに申請を行った方の有効期間は、平成27年7月1日から平成28年9月30日までとなります。

7月1日以降の申請については、保健所が申請書類を受け取った日から有効期間が開始となり、その始期を申請日前に遡ることはできませんのでご注意ください。

申請にあたっての注意事項

申請に必要な臨床調査個人票（診断書）は、都道府県が指定する難病指定医が記載したものでなければ使用できません。

申請にあたっては、必ず難病指定医から診断書の交付を受けて下さい。

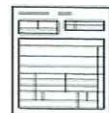
【難病指定医】



①受診



②診断書



【患者さん】



⑤受診・治療



【指定医療機関】



【保健所の窓口】



③申請書の提出



④受給者証



ご不明な点については、以下の管轄保健所までお問い合わせください

○ お問い合わせ先 ○

中北保健所 TEL:055-237-1380
 中北保健所峡北支所 TEL:0551-23-3073
 峡東保健所 TEL:0553-20-2753
 峡南保健所 TEL:0556-22-8155
 富士・東部保健所 TEL:0555-24-9034

もしくは、
 山梨県福祉保健部健康増進課 TEL:055-223-1496
<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/>

難病患者の皆さまへのお知らせ

平成27年7月1日から、難病の方へ向けた 難病医療費助成制度の 対象疾病が拡大します

■ 平成27年7月1日から

難病医療費助成制度の対象疾病（指定難病）が**306疾病**に拡大されます。

（既存の110疾病に196疾病*が追加となります）

※ 拡大される196疾病と、申請方法をお知らせしますので、医療費助成を希望される方は申請手続きを行ってください。

※ 306疾病の一覧は、厚生労働省のホームページからダウンロードできます。ホームページは「難病対策」で検索可能です。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nanbyou/index.html

難病対策

検索

難病医療費助成制度の概要

■ 指定難病の医療費の自己負担割合が3割から2割*に引き下げられます。

※ 医療保険上で3割負担となっている患者さんの負担割合が2割となります。
1割負担の患者さんの負担割合は変わりません。

■ 指定難病の特性に配慮し、外来・入院の区別を設定しないで、世帯の所得に応じた医療費の自己負担上限額（月額）が設定されます。

■ 自己負担上限額は、受診した複数の医療機関などの自己負担をすべて合算した上で適用されます。

階層区分	区分の基準（市町村民税）	自己負担上限額（月額）		
		一般	高額難病治療継続者※1	人工呼吸器等装着者※2
生活保護世帯	—	0円	0円	0円
低所得Ⅰ	非課税（世帯）本人収入：～80万円	2,500円	2,500円	1,000円
低所得Ⅱ	非課税（世帯）本人収入：80万円超	5,000円	5,000円	
一般所得Ⅰ	課税以上7.1万円未満	10,000円	5,000円	
一般所得Ⅱ	7.1万円～25.1万円未満	20,000円	10,000円	
上位所得	25.1万円以上	30,000円	20,000円	

※1 月ごとの指定難病の医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある場合です。

※2 人工呼吸器などを装着している方は、所得に関係なく一律1,000円となります。

平成27年7月から難病医療費助成制度の対象となる196疾病の一覧

疾病名		疾病名		疾病名		疾病名		疾病名	
135	アイカルディ症候群	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	211	左心低形成症候群	188	多脾症候群	237	副腎皮質刺激ホルモン不応症
119	アイザックズ症候群	187	歌舞伎症候群	212	三尖弁閉鎖症	261	タンジール病	193	プラダー・ウィリ症候群
300	I g G 4 関連疾患	258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	159	色素性乾皮症	210	単心室症	245	プロピオン酸血症
303	アッシャー症候群	257	肝型糖原病	288	自己免疫性出血病XIII	166	弾性線維性仮性黄色腫	228	閉塞性細気管支炎
116	アトピー性脊髄炎	226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	260	シトステロール血症	296	胆道閉鎖症	126	ペリー症候群
182	アペール症候群	150	環状20番染色体症候群	224	紫斑病性腎炎	305	遅発性内リンパ水腫	234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）
297	アラジール症候群	209	完全大血管転位症	265	脂肪萎縮症	134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	136	片側巨脳症
177	有馬症候群	164	眼皮膚白皮症	304	若年発症型両側性感音難聴	172	低ホスファターゼ症	149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	236	偽性副甲状腺機能低下症	208	修正大血管転位症	123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	254	ポルフィリン症
218	アルポート症候群	219	ギャロウェイ・モフト症候群	272	進行性骨化性線維異形成症	163	特発性後天性全身性無汗症	112	マリネスコ・シェーグレン症候群
131	アレキサンダー病	220	急速進行性糸球体腎炎	154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	140	ドラベ症候群	167	マルファン症候群
201	アンジェルマン症候群	271	強直性脊椎炎	138	神経細胞移動異常症	268	中條・西村症候群	270	慢性再発性多発性骨髄炎
184	アントレー・ビクスラー症候群	279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	174	那須・ハコラ病	142	ミオクロニー欠損てんかん
247	イソ吉草酸血症	280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	121	神経フェリチン症	276	軟骨無形成症	143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
197	1p36欠失症候群	278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	189	無脾症候群
222	一次性ネフローゼ症候群	256	筋型糖原病	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	203	22q11.2欠失症候群	264	無βリポタンパク血症
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	113	筋ジストロフィー	157	スタージ・ウェーバー症候群	295	乳幼児肝巨大血管腫	244	メーブルシロップ尿症
120	遺伝性ジストニア	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	202	スミス・マギニス症候群	251	尿素サイクル異常症	246	メチルマロン酸血症
115	遺伝性周期性四肢麻痺	181	クルーゾン症候群	206	脆弱X症候群	195	ヌーナン症候群	133	メビウス症候群
286	遺伝性鉄芽球性貧血	248	グルコーストランスポーター1欠損症	205	脆弱X症候群関連疾患	263	脳髄黄色腫症	169	メンクス病
298	遺伝性膀胱炎	249	グルタル酸血症1型	117	脊髄空洞症	122	脳表ヘモジリン沈着症	178	モワット・ウィルソン症候群
175	ウィーバー症候群	250	グルタル酸血症2型	118	脊髄髄膜瘤	299	嚢胞性線維症	196	ヤング・シンプソン症候群
179	ウィリアムズ症候群	289	クローンカイト・カナダ症候群	294	先天性横隔膜ヘルニア	229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
171	ウィルソン病	129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	132	先天性核上性球麻痺	230	肺胞低換気症候群	198	4p欠失症候群
145	ウエスト症候群	158	結節性硬化症	160	先天性魚鱗癬	152	P C D H 19 関連症候群	151	ラスムッセン脳炎
191	ウェルナー症候群	137	限局性皮質異形成	225	先天性腎性尿崩症	165	肥厚性皮膚骨膜炎	155	ランドウ・クレフナー症候群
233	ウォルフラム症候群	262	原発性高カロミクロン血症	282	先天性赤血球形成異常性貧血	114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	252	リジン尿性蛋白不耐症
168	エーラス・ダンロス症候群	267	高I g D 症候群	139	先天性大脳白質形成不全症	124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	216	両大血管右室起始症
180	A T R - X 症候群	306	好酸球性副鼻腔炎	111	先天性ミオパチー	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	277	リンパ管腫瘍/ゴーム病
287	エプスタイン症候群	221	抗糸球体基底膜腎炎	130	先天性無痛無汗症	239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
217	エプスタイン病	241	高チロシン血症1型	253	先天性葉酸吸収不全	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	302	レーベル遺伝性視神経症
204	エマヌエル症候群	242	高チロシン血症2型	127	前頭側頭葉変性症	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
301	黄斑ジストロフィー	243	高チロシン血症3型	147	早期ミオクロニー脳症	291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	156	レット症候群
146	大田原症候群	283	後天性赤芽球癆	207	総動脈幹遺残症	183	ファイファー症候群	144	レノックス・ガストー症候群
170	オクシピタル・ホーン症候群	192	コケイン症候群	293	総排泄腔遺残	215	ファロー四徴症	186	ロスムンド・トムソン症候群
227	オスラー病	274	骨形成不全症	292	総排泄腔外反症	285	ファンコニ貧血	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	199	5p欠失症候群	194	ソトス症候群	173	VATER症候群		
266	家族性地中海熱	185	コフィン・シリス症候群	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	240	フェニルケトン尿症		
161	家族性良性慢性天疱瘡	176	コフィン・ローリー症候群	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	235	副甲状腺機能低下症		
232	カーニー複合	190	鰓耳腎症候群	275	タナトフォリック骨異形成症	255	複合カルボキシラーゼ欠損症		

（注）疾病名の左に示した番号は、告示番号を表しています。